

小3国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読みとり 92.0%

ねらい：漢字の正しい読みができるかをみる。

分析と対策：三年生までに習う漢字は、四年生になるまでにきちんと読めるようにさせてください。

2 漢字の書きとり 87.0%

ねらい：漢字の正しい書きができるかをみる。

分析と対策：三年生までに習う漢字は、四年生になるまでにきちんと書けるようにさせてください。「遠い」など送り仮名のつく訓読みの漢字を書くときには、送り仮名も間違えないようにさせてください。

3 文を組み立てる言葉 96.6%

ねらい：「が」「に」「で」「を」の用法が理解できているかをみる。

分析と対策：それぞれのちがいをしっかりと理解させ、きちんと使い分けられるようにさせてください。

4 意味の広さ 77.5%

ねらい：広い意味を持つことばと、せまい意味を持つことばについての理解度をみる。

分析と対策：「ほたる」「かぶとむし」「ちょうちょ」などをまとめることばが「虫」であり、「虫」「鳥」「魚」などをまとめることばが「動物」であるというように、いろいろなことばを、意味の広さの違いからまとめられることを理解させてください。

5 説明文の読みとり 64.1%

ねらい：説明文を細かな部分まで読みとる力をみる。

分析と対策：漢字の成り立ちについて説明している文章です。のような空欄補充の問題では、前後の文脈や記述からふさわしいことばを導き出せるようにさせてください。

6 物語の読みとり 52.0%

ねらい：登場人物の細かな気持ちの動きを把握する力をみる。

分析と対策：家庭の事情で、週三回「おばあちゃん」の家に通う生活をしている「ぼく」のところに、不思議な荷物が届けられるお話です。は指示語の問題です。場面の状況や前後の文脈から、ふさわしい指示内容をとらえられるようにさせてください。は、「ぼく」の心情の理由を問う記述問題です。心情の背景を理解した上で、解答としてきちんと整理してから書き始めるようにさせてください。のような書き抜きの問題は、一字一字を正確に本文通りに書くことを徹底させてください。は、発言や行動から心情を読み取る問題です。物語を読むときには、まず登場人物や場面の設定を確認しておいてから、その移り変わりを丁寧に読み取らせるようにしてください。

全体の平均点は68.8点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。